

B.C Works Wood Bats **NEW** 硬式定番モデル

Alkaa Bats 【アルカーバット】

B.C Works オリジナルバレル形状の BFJ 硬式木製バットのご案内

金属から木製へと移行する高校生へ勧める最初のバット

幼い頃から、「高性能」すなわち「高バランス」のバットを振り慣れており、「高反発」故にバットの性能でボールが簡単に飛んでしまう日本の金属バット。日本の高校生が、金属から木製バットになかなか対応出来ないのは、技術的な問題も勿論ありますが、このことが一番の原因ではないかと B.C Works は考えます。木製バットは、形状もグリップも種類が多く、その組み合わせによってバランスバリエーションが実に豊富なため、金属バットのように選びやすくなく、選んだバットによっては使いづらいと感じるものもあるかと思えます。

木製バット選びの基準となるバレルバランス

B.C Works として硬式木製バットを製作するにあたり、高校生が金属から木製へスムーズに移行出来る「木製を選ぶ基準となるバランスのバット」を製作すべきだと考えました。それが今回ご紹介させて頂く、**B.C Works オリジナルバレル形状の Alkaa Bats【アルカーバット】**です。Alkaa とはフィンランド語でスタートの意。その名の通り木製バットを初めて持つ高校生にオススメするバットです。

金属バットと同じバランス感で振りやすさを追求

高校生がスムーズに木製バットに移行する為には、やはり高校時代に使用した金属バットのバランスを基準にすべきだと考えました。バランスをトップ・ミドル・ニアの 3 種類から、更に細分化して 9 つに分けた時、ど真ん中(ミドルミドルバランス)になるのが今主流の金属バットです。Alkaa Bats は、バレル形状を金属バットのバランス感と同じになる様、ミドルミドルバランスに設計。バランス感覚が金属バットに近いのため、「選びにくさ」を解消し、慣れ親しんだバランス感覚のため「振りやすさ」も同時に感じられると思えます。

振りやすく、握りやすい。だからこそ打ちやすい

グリップの種類はまず 3 タイプを発売。グリップの形状で、少しトップ寄りの(ミドルトップ) バランスと、少し手元寄りの(ミドルニア) バランスとなるグリップ形状に設定。バレル形状は全て同じなので、グリップを握った時の「握りやすさ」だけで選んで頂くことが出来るバットです。最初の木製選びは難しく考えず、先ず「振りやすい」、「握りやすい」バットを選ぶことが木製の打感を楽しんで頂く第一歩。振りやすい・握りやすいバットであれば、「打ちやすい」と感じることが出来ます。

木製バットを選ぶ基準となる金属バットと同じバランス感覚で使用出来る Alkaa Bats。

木製バットへの移行をスムーズに。バット選びに悩む高校生へ、いち早く木製野球を楽しむためのバットとしてオススメして頂ければ幸いです。

